

中京大学広報

建学の精神
学術とスポーツの
真剣味の殿堂たれ

発行 中京大学広報部
〒466-8666
名古屋市昭和区八事本町101-2
TEL (052) 835-7111 (代)
http://www.chukyo-u.ac.jp



みな笑み满面、晴ればれとした表情で卒業の喜びをわかち合う卒業生たち

みなぎる気概 試練の前途へ

学部三、〇二〇人 大学院一、一七二人

2004年度卒業式

本学の二〇〇四年度学位記卒業証書授与式卒業式は三月十九日(名古屋市民会館大ホール)で午前と午後の一回に分けて行われた。式に臨んだのは九学部の学部生三、二二人と十研究科の院生一、一七二人博士課程六人、修士課程一一一人。父母ら保護者も大勢

出席し、幾分緊張しながらも喜びに包まれた卒業生らを見守った。小川英次学長は、研究科修了生に学位記、学部卒業生に卒業証書・学位記、成績優秀者に優等賞などを授与した後、式辞を述べ、ゴールを守り、ベストを尽くすことの大切さを語った建学の精神を忘れないでください。必ず明るい未来が拓けてき

ますと励ました。梅村清弘総長・理事長も祝辞で、「卒業した後も建学の精神を堅持して、学力体力、気力の充実に努め、時代が投げ掛けてくる問題に挑戦していかたい」と

主な内容

卒業式/入学志願者 年連続増
小川英次学長式辞/梅村清弘総長・理事長祝辞/各賞受賞者
図書館の検索システム一新
トレーナー資格試験/法学部入部大会/メディア卒業制作展
国際英語学科企業向け発表会/企

業OB名刺交換会/学位授与
秘書検定試験・資格試験好成绩
文化会クラブの活動
リーダーズキャンパス/学費表
米留学の三学生から便り/東亜大
学校総長来学
私の教育(野浪亨教授)/興水大

和研究室のロボット愛・地球博へ
高齢者向けパソコンソフト開発
定年退職四教授のメッセージ
中山彰規教授が国際体操殿堂入り
/準硬式野球部五十周年
貝津駅オープン/青木湖S.H.にて
二スゴト/無料法律相談

入学志願者数の推移(2003~2005年度)

学部	学科	2005年度	2004年度	2003年度
文	日本文	699	689	824
	言語表現	726	789	705
国際英語	国際英語	1,296	1,083	1,064
	英米文化	753	789	787
心理	心理	2,197	2,043	2,026
社会	社会	1,916	2,354	1,957
法	法律	2,132	2,580	2,173
総合政策	総合政策	2,700		
	経済	3,461	2,227	2,273
経営	経営	2,643	3,452	2,447
	商		1,710	1,996
情報科	情報科	918	1,042	893
	認知科	348	406	347
生命システム	身体システム	553	614	377
	体育科	3,714	3,628	3,518
体育	健康科	1,178	1,449	710
	計	25,682	25,297	22,097

総合政策学部は2005年4月新設。
商学部は2004年度で募集停止。

志願者二五、六八二人 大幅増の昨年を上回る

'05年度試
入

本学の二〇〇五年度入学試験の総志願者は二五、六八二人で、一四%の大幅増だった昨年度入試を三五、八八二人(同三三%増)を上回り、二年連続の増加となった。学科別志願者数は別表のとおり。
定員に対する志願倍率は全体で九倍、高い順に心理学部(一四四倍)、総合政策学部(一四四倍)、国際英語学部(一三三倍)であった。志願者の試験区分別の内訳は、AO入試三二人(本

と饒の言葉を贈った。最後に、修了生、卒業生(2・3面に式辞祝辞の大部分)の教員らが一緒に「要、各賞受賞者名を掲載」
ビジネス・イノベーション研究科
二〇〇三年四月開設の大学院ビジネス・イノベーション研究科から初の修了生
十八人が誕生した。同研究科は独立研究科のビジネス・スクールとして

開設。十八人全員が会社員教員、団体職員などの社会人で、仕事を終えた平日の夕方や土曜日などに通学して勉学に励んできた。式では愛知県立足助高等学校教諭の宇佐美裕大さんが修了生を代表して修了証書を受けた。

祝辞

大要

総長・理事長
梅村 清弘



二十一世紀に入って初めての学生として皆さんを迎えたいとき、明るい展望が語られた新世紀でしたが、試練の幕開けとなりました。

9・11同時多発テロをはじめ世界各地で無差別テロが相次ぎ、イラクの新しい国づくりは先が見えないま

社会の難題に挑戦し 新時代を切り拓こう

犠牲者を出しました。長年、不況にあえいできた日本経済は昨年、企業業績の回復でトンネルを脱したといわれましたが、踊り場停滞先行きの不透明のままです。国の活力の源、人口は今年をピークに来年から減少に転ずるとされ、とりわけ深刻な問題になっております。大交流拠点になる一方で、環境の先進地として世界に先んずる可能性も見えてきました。皆さんは地域とともに新しい時代を切り拓いていかねばなりません。卒業した後も建学の精神を堅持して、学力、体力、気力の充実に努め、時代が投げかけてくる問題に挑戦していただきたいと思います。心からのエールをおくって、晴れの門出を祝いたいと思いま

ま、国際関係も緊張が高まっております。異常気象による豪雨、洪水、酷暑、熱地震は三十万人を超える犠

まると、モノ、情報の一

2004年度卒業式

門出の春

緊張も爽やか

小川学長から学長賞を受ける立松由江さん(経済)



法学部OR(1987年卒)のテノール歌手、毛利和雄さんが歓送の歌を熱唱



胴上げの祝福受けて

式場を出た卒業生を祝う、後輩たちによる胴上げが続いた



- 創立者賞
- 長谷川理英(愛知・中京大学附属中京) 寺本知加三(重・川越新林尚子(静岡・浜松南)奥田莉恵(三重・高田)平尾敦司(香川・三木)宮道香織(愛知・小坂井))
 - 経営学部 経営学科 大森昭(静岡・静岡市立商業) 松田耕(愛知・岡崎城西) 正中茜(兵庫・小野)寺尾涼子(愛知・土気)多川千由希(愛知・中京大学附属中京) 三輪和正(静岡・袋井商業) 蔵田ゆかり(富山・福野)
 - 商学部 商学科 近藤一嘉(愛知・愛知商業)田原裕之(岐阜・岐阜三田)斎藤暁子(静岡・清水市立商業)奥田育雄(愛知・愛知工業大学)名電・福岡勉(愛知・中京大学附属中京)
 - 体育学部 体育科学科 石原智恵(愛知・桜台植野) 未来(愛知・春日井南)山本知佳(岐阜・加茂)和久田康喬(静岡・浜松西)玉置倫依(静岡・静岡西)長尾昌樹(愛知・鳴海)
 - 体育会 新体操部 安原季宏(体・北海道・旭川西) 陸上競技部 田村雄志(体・広島・沼田)前田朋子(体・長野・高遠)中野友紀(体・徳島・城ノ内)水泳部 山口嘉久(体・大阪・啓光学園)橋爪忠久(体・京都・洛南丸山)亮子(体・長野・佐久長聖)宮

輝

(敬称略)

- 島弘美(体・長野・長野吉田) 女子バレーボール部 川島恵(体・大阪・四天王寺) サッカー部 加納靖典(体・富山・富山第一) ソフトテニス部 田中美希(体・愛知・豊橋中央) ハンドボール部 西川哲矢(体・滋賀・八幡工業)後藤将成(体・静岡・静岡市立清水商業)小池康祐(体・新潟・新潟江南)鈴木健志(社・静岡・浜松南) 準硬式野球部 山村辰徳(体・静岡・浜名藤波優作) 愛知・中京大学附属中京)新保亮(体・愛知・中京大学附属中京)尾関智也(体・愛知・中京大学附属中京)野田勝史(体・愛知・中京大学附属中京)北崎将志(体・福井・福井商業)関圭介(体・愛知・中京大学附属中京)森下裕一(体・愛知・愛知村)上慎郎(体・愛知・杜若)村端淳(体・愛知・石川・大聖寺) フェンシング部 小本曾紋子(体・岐阜・羽島北)雪本桂子(体・岡山・西大寺)梅田弘子(体・福井・武生商業) 剣道部 吉田和重(体・富山・高岡工業)
- 関口大輔(体・埼玉・東和大学附属昌平) 小嶋みず(体・三重・皇學館) 女子ソフトボール部 鈴木優子(体・岐阜・大垣商業) スキー競技部 清水俊風(体・岐阜・高山工業) スケート部 大村哲洋(体・神奈川・向上) 池智徳(体・神奈川・城山) 三ッ橋皓平(体・群馬・桐生業) 飯塚容子(体・長野・岡谷東) アルティメットサークル 河村知佐(体・愛知・松蔭) 鈴木淳子(体・愛知・岡崎北) 水野新子(体・愛知・岡崎西) 堂前郁子(体・京都・龜岡) 中根啓子(社・愛知・岡崎北) 文化会 書道部 志賀仁美(文・愛知・御津) 中西啓介(文・三重・三重) 難波由美子(心・愛知・長久手) 体育会 幹事長 三浦雄二郎(体・長崎・海星) 文化会 幹事長 祖父江亮馬(法・愛知・南山) 大学祭実行委員会 名古屋委員長 清田加奈(大商) 愛知・成章) 豊田委員長 早川彰吾(情・愛知・中京大学附属中京)
- 団体賞 理事長杯 剣道部(女子) 創立者梅村清明 体育会杯 山口嘉久(体・大阪・啓光)

競技トレーナーの世界的な資格取得 前年上回る5人

●他校とも交流の体育学部生クラブ●



昨年11月7日には他大学の学生らと「第2回トレーナー交流会」を開催した(豊田キャンパスで)

スポーツ選手のトレーナーなどを目指す体育学部生たちのクラブ「中京大学コ

ンデションニング・コーチ & トレーナー部会(CCC A)から〇四年度も世界的資格NSCA C P Tに三人、C S C Sに二人が合格した。同部会は〇一年十一月に発足。専門家の指導の下、研究会や他大学の学生と「トレーナー交流会」などを開催して勉強している。部員の目標の一つが全米ストレングス&コンディショニング協会(NSCA)認定の資格取得。NSCA C P Tは中高年の健康維持なども目的とし、C S C Sはスポーツ選手の競技力向上を目的とした資格。部員らは部会発足の翌年から挑戦し、〇二年度、〇三年度とも両資格合わせて四人が合格。〇四年度は五人に伸ばした。(体育3・大野哲子)

ゼミ対抗で熱戦 法学部スポーツ大会



熱戦を繰り広げた法学部ゼミ対抗スポーツ大会

法学部では、学生同士の交流・親睦を深めようと、学生の有志が企画して毎年

ゼミ対抗スポーツ大会を開催している。

昨年十一月十三日に法学部キャンパスの体育館とグラウンドで行われた第三回大会は、延べ七十七チームがバレーボールとソフトボールの熱戦を繰り広げた。

卒業制作ビデオ 笑顔

鬼頭春奈さん(メディア)を

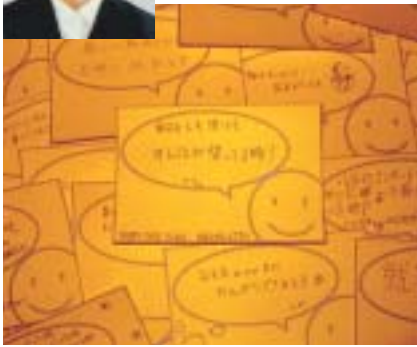
NHKテレビが紹介

二月十一日に全国放送されたNHK総合テレビ「ホリデー」に、笑顔をテーマにした卒業制作ビデオの一場面を「笑っている」とタイトルをつけて投稿

同企画を取材したNHKスタッフの目に止まった。

豊田キャン

笑顔をテーマにした卒業制作ビデオの一場面、鬼頭さん



パスで取材を受けた鬼頭さんは、「人が一番素敵な瞬間が笑顔だから」と、卒業制作ビデオの狙いを語り、制作風景なども紹介

高水準作品揃う メディア科学科の 2回目卒業制作展



意欲的な作品が目立った卒業制作展

情報科学部メディア科学科の卒業制作展が二月九日から二十七日にかけて名古屋キャンパスのギャラリー・C・スクエアで開かれた。今年が二回目の催し。アート系ゼミに所属する四年生のうち、選ばれた十八

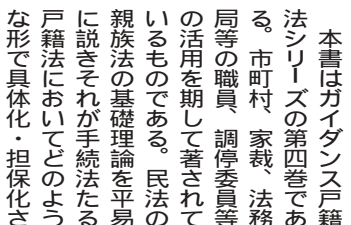
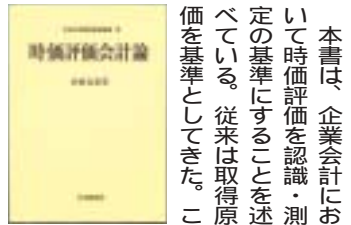
人(組)の作品を三会期に分けて展示した。ビジュアル・音響・空間・パフォーマンスなどを切り口に芸術と情報の関係を追求してきた学生たちの、表現の多様性、技術の高さを示す作品が目立った。

大会の実行委員は委員長 外山真伸さん(三年)、副委員長 高松治世さん(三年)、前回委員長の林美代子さん(四年)も委員を務めた。

●Works Published

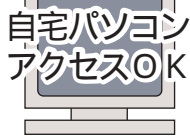
一、〇。本体価格二、五〇〇円。
●中京大学
商学研究会 19
時価評価会計論
高橋 良造著

著者は商学部教授、中京大学商学会刊、三七〇。
●ガイダンス戸籍法
「養子縁組・離縁編」
澤田 省三著



著書
本書は、企業会計において時価評価を認識・測定するに際して、従来の取得原価を基準としてきた。これは過去の取得価額の集積にほかならず、特にバブル崩壊後は財務内容を正しく表示できなくなっている。この欠点を除くため、今日では時価評価が国際的にも重視されている。それを受けて時価評価による立場から企業の存続と利益を確保する必要性を説いている。その方策として会計の根本理念である公準から論を進め、時価評価の妥当性を明確にしたものである。本書は時価主義会計論の真髄を知ろうとて貴重な研究書であるといえる。
著者は法務研究科教授、テイハン刊、二七五〇円。本体価格二、二〇〇円。

ホームページ一新



図書館のホームページも装いを一新した。新システムの利用がよりやすいように左フレームに検索やデータベースの機能一覧を整理してアクセスがより速く、便利になった。

本学図書館の検索システムが、新年度の春学期開講を前に三月二十八日、全面的に新しくなり、より機能的に使いやすくなった。新システムの最大の利点は、検索能力が大幅にアップしたこと。フリーワード

の高速文字列検索機能を備えているため、書名の一部しか分からなくても欲しい資料が豊富に瞬時に探し出せる。絞り込み検索やブックマーク機能も充実している。また、漢字統合インデックスに対応して旧字体や異体字、多言語対応のため世

春学期前に稼働

界の主要言語全ての検索もできるようにになった。検索は学内の名古屋豊田両図書館、ライブラリーサービスセンター、法文学献センターだけでなく、公開している全国の大学図書館の資料が可能。新システム

図書館に最新検索システム

書名の一部でも瞬時

主要外語全て対応

△の稼働にあわせ、図書館四施設にある約六十台の利用者用の端末機も一新した。これまで通り自宅のパソコンからも自由に検索できるが、学内関係者は他大学の資料の文献複写や借り出しなども自宅からできる。

豊田図書館の開館時間延長

豊田キャンパスの図書館の開館時間を四月十一日から、授業のある平日は午後八時(従来は六時)までに延長する。

未踏ソフトウェア創造事業に

近藤秀樹さん(情報博士1年)の研究

情報処理推進機構が採択



近藤秀樹さん

IT・ソフトウェア分野で独創的なアイデアを持つ人材の発掘・育成を目指す独立行政法人情報処理推進機構 未踏ソフトウェア創

造事業」に、情報科学研究科博士課程一年近藤秀樹さんのアイデアが採択された。近藤さんは、パソコンで行うインターネットやワープロなどの操作を、人が認

知する視点で、体系的に記録するソフト「ねころが」を研究開発しており、このアイデアを応募した。一度はできたのに忘れてしまつた操作方法を、記録の中から、人が記憶を辿るように呼び出す点が特徴。ソフトは試作品段階にきており、今後、使い易さと安定した動作を追究していく。近藤さんには同機構から、研究開発費として六百万円まで認められる。

した防犯教室会場は同小学校(開催した)。この防犯教室は十年以上続いており、児童ら約六十人が護身術を学んだ。部員らは「身の安全を考えて、まずは大声を出して逃げることを強調。大声の出方や、身を守るための逃げ方を教えた。今回は、名古屋北警察署や北区少年補導委員会の防犯教室も合同で実施。部員らは、参加した地区の防犯関係者約二百人にも、護身術の基本をいねいに指導した。ひつたりや傷害事件などの発生が年々増えているため、部員らは「護身術を教えることで、被害に遭う人が一人でも少なくなれば」と話している。

小学生に護身術指導

体育会の少林寺拳法部員



身を守るための実践的な技を伝授する少林寺拳法部員

著書

腐敗と再生

身体医文化論 伊藤 進共著

連させながら明らかにしようとしたものである。共著者は教養部教授。慶応義塾大学出版会刊。四二二頁。本体価格四、二〇〇円。

現象学と二十世紀の知

長滝 祥司編著



本書は現象学と隣接分野との対話と協働の試みである。哲学や思想はもろろん、心理学や口ポット工学にまで及ぶさまざまな話題が論じられている。現象学という、意識作用の精緻な分析をうたい文句に、奇妙な用語を駆使する特殊な教義のイメージが強い。しかしその展開をたどれば、他分野との交流によって知的世界に印象的な足跡を残してきたことが分かる。本書もまたこうした開かれた伝統に倣している。

Works Published

が、肉体と精神の面での腐敗はいかに再生に連結するか、あるいは腐敗の問題を、古代ギリシアから現代まで、文学・美術・宗教から医療、科学にわたって広く論じている。そのうち、「フランス・パロック詩における死と再生」と題される伊藤論文は、一六世紀末から一七世紀前葉にかけてのフランス詩で屍肉と腐敗が飽くことなく詠われた、その背後にある心性と信仰を、同時代のエンブレムや解剖図などと関



学問の枠にこだわらず、多くのかたが一読されることを望む。編著者は教養部教授。ナカニシヤ出版刊。一五五(5面7段目へ続く)

秘書技能 検定試験

合格

準一級⇒28人

二級⇒83人

(財)実務技能検定協会主催
の秘書技能検定試験に本学

は○四年度も好成績を挙げ
六年連続で団体優秀賞を、
また心理学部三年伊藤実希
さんが文部科学大臣奨励賞

文部科学大臣奨励賞

伊藤実希さん(心理)は 3年

6年続けて 団体優秀賞



文部科学大臣奨励賞を受けた
伊藤実希さん

電車の中でも勉強

喜びの伊藤実希さん

社会人として基本的に必
要な一般常識や正しい敬語
の使い方を身につけようと、
秘書の資格対策講座を受講
しました。
三年生の四月から始めて
六月の二級試験、十一月の
準一級試験にそれぞれ合格
そのうえ文部科学大臣奨励
賞をいただけるなんて、自

を獲得、二
月二十八日
にに対し、全国の大学や専門
学校などの団体受験校・事
業所一、九三九団体のうち
ともにも東京
で表彰された
六五団体(三・四%)が選
本学生の
ばれた優秀賞獲得団体に本
学が入った。これで九九年
○四年度の
度以来六年連続の受賞
伊藤さんは○四年度六月の
二級八十三人。この好成绩

試験で二級、十一月の試験
で準一級に連続合格。特に
二級の試験で高得点を挙げ、
○四年度の受験者計一三九
七四五人、合格者計七六
九〇四人中わずか六人に与
えられた文部科学大臣奨励
賞を受賞した。
電車などでやったのがよか
つたと思います。
アルバイト先などでも正
しい敬語修得の必要性を痛
感しています。一級に挑戦
するかどうかはもう少し経
つてから決めます。取得し
た資格を就職に生かすこと
ができればいいなと思っ
ています。
(談)

対策講座 受講生

資格試験の合格

'04年度も 一千人超す

公務員にも15人

資格取得の国家試験や各
種団体・連盟主催の試験、
公務員採用試験などの現役
(在学生)合格者が、○四
年度も一千人を超えた。
キャリアセンターが学内

開講の資格対策講座を受け
た学生を対象に行った集計
によると、○四年度の資格
取得者は一、〇四二人。前
年比二六五人の大幅増を記
録した○三年度の一、一五
〇人にはわずかに及ばなか
ったが、二年連続で一千人

資格対策講座 国家試験等合格者 (人)

	2002 年度	2003 年度	2004 年度
宅地建物取引主任者	63	118	112
行政書士	70	12	21
社会保険労務士	1	4	4
国内旅行業務取扱主任者	36	64	52
一般旅行業務取扱主任者	11	19	54
通関士	10	1	10
初級システムアドミニストレータ	30	21	28
合計	221	239	281
公務員(国家種・地方上級)	8	14	15

注:合格者数は資格対策講座を受講した
現役学生を対象に集計

の大会に乗せた。

増加となった。

このうち、宅地建物取引
主任者や行政書士、社会保
険労務士などの国家試験資
格の合格者は二八一人。○
三年度より四一人多く、講
座スタート以来七年連続の
合格者は国家種、地方上
級公務員を合わせて十五人
過去三年間、二人、八人
十四人と伸ばしてきた合格
者増を○四年度も維持した。

一〇〇五年度資格対策講座 の受講受け付け

受付期間 四月中旬まで
受付窓口 キャリアセンタ

一(名古屋、豊田両キャン
パス)

詳細は別途配布する
案内パンフレットを参
照してください。

在学生の皆さんへ

3年生の就職激励会



「就職戦線を乗り切るぞ!」。強い決意に満ちあふれた
就職激励会=名古屋キャンパスで

小川学長も陣頭に 自信持ち頑張ろう

就職活動本番を前に一月
二十五日、名古屋、豊田両
キャンパスで恒例の就職激
励会が開かれた。
それぞれ大教室を一杯に
した三年生たちに、小川英
次学長や神作博キャリアセ
ンター運営委員長、鈴木清
美キャリアセンター部長が
「氷河期を脱したとはいえ
まだ厳しい」就職環境を説
明して激励。小川学長は、面
接では質問を良く聞き、自
信を持ってゆくりはつきり
り答えること。会社の研究
は充分に」と話した。
各学部のキャリアセンタ
ー運営委員の教員も出席
して壇上に勢ぞろい。
三年生代表らの決意
表明の後、全員で「頑
張ろう」コールを合
唱した。

企業の採用担当者に

英語力アピール

国際英語学科3年



企業の採用担当者を前に、英語で議論する国際英語学科の学生たち

見事な白熱トーク

国際英語学部国際英語学科三年の学生たちが一月十九日、名古屋キャンパス・ヤマテホールで、企業の採用担当者二十人を前に、英語による発表会を行った。

来年三月、国際英語学科初の卒業生となる学生たちは、厳しい就職戦線を見据えて、培った英語力が企業人としてどこまで通用するかを検証するために自ら企画。就職担当のキャリアセンターの協力で、企業に参加をお願いした。

発表会では「終身雇用で働き続けるべきか、転職すべきか？」など、三つのテーマをディベートやプレゼンテーション形式で行い、白熱した議論が展開された。

参加した採用担当者からは、英語のコミュニケーション能力もさることながら、隅々まで行き届いた私たちにの配慮、結束力、何よりも楽しく学んでいる姿に感動した、などの感想が聞かれた。

発表会で自信をつけたという学生たち。英語力と前向きな姿勢を武器に、三月から本格的に就職活動を開始した。

産業界同窓生名刺交換会

初の集いに60人

後輩への情報提供も期待

キャリアセンターと校友会本部の共催で一月二十九日、「第一回中京大学同窓生・名刺交換会」が名古屋キャンパス近くのホテルで開催された。

産業界で活躍する同窓生同士が親交を深め、大学への理解も深めてもらうという計画。愛知、岐阜、三重、

静岡の東海四県内の企業に勤める同窓生らに呼びかけられた。

名古屋キャンパスで同日行われた、後輩の三年生のための「卒業生・会社情報交換会」に出席した約四十人を含め約六十人が参加。土方清同窓会長（サークルKサンクス社長）、梅村清



講演を聴く同窓生の皆さん

弘総長・理事長小川英次学長の挨拶、水谷研治経済学部教授の講演の後、山本賢一・三重銀行常任監査役（法卒）の首頭で乾杯。和やかに懇談し、名刺を交換した。

次回からは長野県や北陸

の企業に勤める同窓生にも呼びかけるなど規模を広げて開催する予定。

中森英二教授

体育

名誉教授に

本学園は、三月三十一日付で定年退職される中森英二体育学部教授と呉世煌教養部教授に四月一日付で名誉教授の称号を授与する。名誉教授の称号授与は六十四人となる。



中森英二教授



呉世煌教授

博士に6人

3月19日 (現職・最終学歴・学位論文)

論文博士

転換期における賃金制度の研究

博士(体育学)

若山 裕晃さん

孫 家春さん

本学体育学研究所実験実習助手。36歳。同研究科博士課程。日本人を対象としたスポーツ達成志向性に関する基礎的研究

本学教養部非常勤講師。35歳。本学商学研究所博士課程。中国農村における正規及び非正規金融の動向と課題

課程博士

博士(法学)

王 鉄軍さん

梶山 民人さん

本学法学研究所博士課程。41歳。遼寧大日本研究所修士課程。日本帝国主義における植民地官僚制度の研究

本学情報科学研究科博士課程。32歳。同研究科修士課程。2部グラフに基づく対象の構造化に関する研究

博士(経営学)

杉山 直さん

腹部X線CT像を用いた計算機支援診断システムの開発

本学経営学研究所博士課程。45歳。同研究科修士課程

著書

訳者は教養部教授。河出書房新社刊。七七六円。本体価格九、五〇〇円。

風景と記憶

サイモン・シャーマン

梅 正行他訳

実務労働法

橋詰 洋三著

人は風景をどのように見、記憶のなかで再生し、新たな創造に向かうのか。この過程で、芸術家はいかなる独創を發揮しうるのか。

各テーマに関する重要判例をほとんど全て網羅しており、ロースクールにおける基本書としての対応を意識した出版であることは明らかである。

同時に本書は、社会保険労務士試験のテキストと



資料、逸話の謎を解きながら、歴史学に豊饒な新地平を拓いた風景論。トイトブルクの戦いに敗れたローマ軍の誤算、夏のナヴォナ広場に水を引き洗礼を施す教皇の権謀、大型鉄道模型に興じるゲイリンク、木そのものからなる書物を製作するアインゼルム・キーファーの本質回帰願望など、歴史の転換点に現れる人物や場、それらに纏わる精神のありよつを、木、水、石をキーワードに読み解く壮大な文明論。図版三〇〇点。



Works Published

本書は法務研究科長(ロースクール院長)で全国社会保険労務士会連合会法律顧問、社団法人全国労働基準関係団体連合会刊。四三七円。本体価格二、八五八円。

ギターアンサンブル

聴衆の大拍手に 演奏の幸せ満喫



クラシックギターで様々なジャンルのメロディーを奏でる部員

第35回定期演奏会

11月19日

太白文化小劇場

ギターアンサンブルは、クラシックギターを使って演奏するが、クラシック音楽に捕われなくて、様々なジャンルの音楽を合奏している。

第三十五回定期演奏会は、演奏技術の面から見て決して満足のものではなかったが、観客の皆様からは最高の拍手をいただき感激した。私は今回の演奏会を通して、音楽のすばらしさ、音楽を奏でることの喜び、そしてなによりも最高の拍手の中で演奏できる幸せを感じた。
この演奏会で得た事を生かし、次の公演でも最高の演奏を届けたい。

(経済2・田崎泰裕)

意欲満々の発表会

部員一丸となり熱演

演劇部 劇団いかづち

04年師走公演

12月4・5日

うりんこ劇場

演劇部劇団いかづちは、毎年、年三回の公演に向けて日々練習に励んでいる。三回生の引退公演でもある

(心理2・古田香織)

たちも精一杯努力してきた成果を存分に発揮した。

師走公演に向けて、自分たちやお客様が満足できるような芝居を目指し、部員一丸となつて九月から活動を行ってきた。本番にはたくさんのお客様が来場し、私

写真部 / 美術部 / 書道部の合同企画

第3回 梅村学園美術展

1月25(土) 30日(水) ギャラリー 矢田

大サイズの作品 目を見張る迫力

写真部

今回の梅美展には、他の作品展よりもかなり大きい90号x60号というサイズの作品を展示した。

(心理2・小林裕)



孤独をテーマにした山崎晴菜さん(心理2)の作品『Teddy bear』

作品が大きいいため、制作に手間と時間がかかったが、迫力のある写真をお客様に見



味わい深い作品がずらりと並ぶ会場

美術部

個性生かし 伸びやかに

梅美展には各部員が形式にこだわることなく、個性を生かした作品を出品した。展示会場はのびのびとした

作品が完成した。(経営2・新納重和)



来場者のアンケートで高い評価を受けた浅井桃子さん(法律1)の作品「不思議にかられない話」

雰囲気にも包まれて来場されたお客様にも楽しんでいただけたと思う。今年は、写真部、書道部、美術部による共同作品を出品。制作していく過程でクラブ間の交流も深まり、最高の

自分の好きな言葉 味のある作品揃い

書道部

書道部は、部員一人ひとりが自分の好きな言葉を選び、先生、先輩方にご指導をいただきながら、作品を仕上げた。書には作者の

路が塞がれるアクションに見舞われたが、各クラブが協力し合い、無事来場者を会場まで誘導できた。来場者の皆さんから良き批評をいただいたことは、部員一同、嬉しい限りである。(言語表現2・河原昇平)



演劇『蒼原の東雲』のワンシーン。迫真の演技が光る

全員が一致団結し 楽しく歌って最高!



部員とOB・OGが協力して開催した定期演奏会

混声合唱団

第36回定期演奏会
12月4日
熱田文化小劇場

私たち混声合唱団は、愛知県合唱祭に参加したり、他の合唱団とジョイントコンサートを行うなどして、学外にも活動の場を広げている。

中でも一番大きな行事は年に一度の定期演奏会で、今回の開催にあたっては、顧問の中田友一先生や、多くの先輩方に協力していただいた。団員も一致団結し、最高の演奏ができるよう練習した。当日は多くの来場者の中、最高の舞台上で楽しく歌っている。

手作り人形劇の公演 子ども達はみな大喜び

児童福祉活動部 ちるどれん

12月4日、
保見西子ども会
のクリスマス会
など10回公演



表情も豊かな数々の人形はすべて部員たちの手作り

豊田キャンパス周辺の子ども会から依頼を受け、クリスマス会で人形劇を公演した。自分たちで作った人形とオリジナルストーリーの人形劇は、一カ月という短期間で仕上げるための練習時間を合わせるのに、苦労した。子ども達が楽しみにしているので喜んでもらえる人形劇を創り上げようと一生懸命頑張った。

公演中、子ども達の笑った顔や反応を見ていると、練習して良かったと心の底から思える。今年は紙芝居も公演した。高さ一メートルもある大きな紙芝居に、子ども達は大変喜んでくれた。これからも、子ども達の笑顔を見ていきたい。
(社会2・知崎建太)

とができて、とても満足し、苦労も多かったが、その分の結束も強くなった。団員が少ないため、達成感は大きく、団員同士
(経済2・伊藤匡史)

初心者も臆せず 大人数で賑やかに

軽音楽部



聴くばい音色を奏でるサクセスパー。迫力満点

第32回リサイクル
12月23日
愛知芸術文化
センター小ホール

私たち軽音楽部は、十二月二十三日に第三十二回リサイクルを行った。部員の過半数が初心者ということもあり、自分たちが楽しめる演奏なので、リサイクルに来たお客様は、知らない曲でも楽しんで聞いてくださった。
(心理2・小倉麻友子)

吹奏楽団

第21回定期演奏会
12月18日
名古屋市民会館
中ホール

吹奏楽団は、日々の練習の成果を多くの人に聴いていただくため、コンクールや芸文系クラブ発表会等、様々な機会を借りて演奏している。中でも、毎年大勢のお客様に来ていただいている定期演奏会は、一年の集大成である。今回の定期演奏会は、「心」というテーマの下、お客様に音楽を楽しむ心を伝えられるよう、九月から練習に取り組んだ。その結果、当日は四百人を超えるお客様が来場され、団員の絆も一層深まった。

今後よりよい音楽を創っていききたい。
(法律2・原田奈央子)

戴冠式行進曲「クラウン・インベリア」を演奏する団員の学生たち

心をテーマに



創っていききたい。
(法律2・原田奈央子)



華の文化会クラブ



米留学の3人から便り

二〇〇四年度交換留学プログラムにより本学が派遣した学生十一人の留学期間も終盤にさしかかった。米国に留学中の本学学生三人に、これから留学を志す後輩たちのために、学習への取り組みや文化・慣習の異なる海外での留学生活の様子を綴ってもらった。(本学が受け入れた海外からの交換留学生二十二人は、十一月に全プログラムを終えて帰国した。)

「新たな出会い次々 常識も変わります」

イストテネシー州立大学

五藤 芙美さん 4年 心理学部

私はアメリカの大学シテムが大好きだ。授業の内容容、討論やプレゼンテーションの場、沢山の宿題が私の頭をフル回転させる。調べたり、考えたり、人話したり、文章にまとめたりすることで、自分の世

中の常識が変わった。世の中には本当にいろいろな考え方があって、何が正しいか、何が悪いとか、何が普通で普通でないとか簡単に言えなくなりました。自分と違う様々なものに会い、触れ合い、また尊重していくうちに、もっと自分らしく、自然体で



「自分らしく、自然体」を心掛ける五藤さん(右)

いろいろな考え方があって、何が正しいか、何が悪いとか、何が普通で普通でないとか簡単に言えなくなりました。自分と違う様々なものに会い、触れ合い、また尊重していくうちに、もっと自分らしく、自然体で

学生交流を拡充へ

韓国・東亜大学校総長 小川学長を訪問・懇談



学生交流について話し合い、握手する小川学長(左)と催総長

本学の学術協定校である韓国・東亜大学校との学術協定総長が一月二十五日、小川梅村学園との間で締結、一九九六年、本学との直接締結に變更した。

東亜大学校は、「自由・正義・真理」を建学の精神として一九四六年に設立。十一学部、二万二千人の学生を擁する私立総合大学で韓国国内でもトップレベルの研究と教育を誇る名門校。毎年、語学力の高い優秀な学生が本学に留学している。国際センターは、催総長と小川学長の懇談内容を受け、東亜大学校との学生交流をより活発にするために本学から東亜大学校への交換留学(派遣)を強化する。

「世界中の興味ひく 日本に改めて誇り」

ウエストジョージア州立大学 木村真紀さん 国際英語学部3年



留学生仲間にもまれた木村さん(前列左から3人目)

留学を通して、世界中にかけがえない友達が増えた。日本から遠く離れたアメリカでの一人暮らしで、助けてくれたり、支えてくれるのは友達だ。彼らとは文化の違いや考え方の価値観の違いを感じる。それは留学をしたからこそ肌で感じられる醍醐味だ。日本を外側、世界規模の視点から見ることができて、価値観がすく変わった。世界中から興味をもたれ、世界中に魅力を感じさせる日本を改めて誇りに思った。留学して精神面の自己管理に一番苦労した。気負いが裏目に出てしまい、落ち込んだり、自分に腹が立つ

「授業のレベル高く 毎日が必死の勉強」

ポル州立大学

宮野 恵さん 国際英語学部3年

初めて授業を受けた日、クラスメイトと学力の開きを感じてショックだった。主として勉強したかったジャーナリズムの講義は、卒業後にジャーナリズム関係の就職を本気で目指している。彼らの数倍は勉強しないと

アメリカの学生は授業に対するモチベーションが高くよく勉強する。学ぶ内容のレベルも高い。言葉のハンデイがある私はいが勉強する。制度などの教育支援プログラムを有効に利用しながら、必死に毎日を送っている。勉強でも遊びでもとにかく自己主張する精神がとて大切。自分がどれだけ積極的に物事に取組めるかが、留学をより実りあるものにする鍵だと実感している。



何事にも積極的に取り組んだ宮野さん(右)

何事にも積極的に取り組んだ宮野さん(右) 何事にも積極的に取り組んだ宮野さん(右) 何事にも積極的に取り組んだ宮野さん(右)

2005年度 学部・学科別 本学の学費

在学生の学費

(単位:円)

項目	年次	2年次	3年次	4年次
授業料	社会・法・経済・経営・商学部	725,000	725,000	740,000
	文学部	745,000	745,000	740,000
	国際英語学部(国際英語)	755,000	755,000	760,000
	国際英語学部(英米文化)	745,000	745,000	760,000
	心理学部	780,000	780,000	795,000
	情報科学部	850,000	850,000	865,000
	生命システム工学部	850,000		
	体育学部	810,000	810,000	825,000
教育充実費	文・社会・法・経済・経営・商学部	215,000	215,000	215,000
	国際英語学部(国際英語)	255,000	245,000	235,000
	国際英語学部(英米文化)	225,000	225,000	225,000
	心理学部	260,000	260,000	260,000
	情報科学部(情報科・認知科)	295,000	295,000	295,000
	情報科学部(メディア科)	330,000	325,000	320,000
	生命システム工学部	330,000		
	体育学部	285,000	285,000	285,000
実験実習費	体育学部特別施設設備費	50,000	50,000	50,000
	心理学部	10,000	10,000	10,000
	情報科学部	60,000	60,000	60,000
	生命システム工学部	60,000		
海外研修費	国際英語学部(国際英語)	350,000		
	体育学部	20,000	20,000	20,000
合計	文学部	960,000	960,000	955,000
	社会・法・経済・経営・商学部	940,000	940,000	955,000
	国際英語学部(国際英語)	1,360,000	1,000,000	995,000
	国際英語学部(英米文化)	970,000	970,000	985,000
	心理学部	1,050,000	1,050,000	1,065,000
	情報科学部(情報科・認知科)	1,205,000	1,205,000	1,220,000
	情報科学部(メディア科)	1,240,000	1,235,000	1,245,000
	生命システム工学部	1,240,000		
	体育学部	1,165,000	1,165,000	1,180,000

入学生の4年間学費

(単位:円)

項目	年次	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
入学金		200,000				200,000
授業料	社会・法・経済・経営・商学部	725,000	735,000	745,000	755,000	2,960,000
	文学部	745,000	755,000	765,000	775,000	3,040,000
	国際英語学部(国際英語)	755,000	765,000	775,000	785,000	3,080,000
	国際英語学部(英米文化)	745,000	755,000	765,000	775,000	3,040,000
	心理学部	780,000	790,000	800,000	810,000	3,180,000
	総合政策学部	775,000	785,000	795,000	805,000	3,160,000
	情報科学部	850,000	860,000	870,000	880,000	3,460,000
	生命システム工学部	850,000	860,000	870,000	880,000	3,460,000
教育充実費	体育学部	810,000	820,000	830,000	840,000	3,300,000
	社会・法・経済・経営・商学部	215,000	215,000	215,000	215,000	860,000
	文学部	215,000	215,000	215,000	215,000	860,000
	国際英語学部(国際英語)	265,000	265,000	265,000	265,000	1,060,000
	国際英語学部(英米文化)	225,000	225,000	225,000	225,000	900,000
	心理学部	260,000	260,000	260,000	260,000	1,040,000
	総合政策学部	215,000	215,000	215,000	215,000	860,000
	情報科学部(情報科・認知科)	295,000	295,000	295,000	295,000	1,180,000
実験実習費	情報科学部(メディア科)	330,000	330,000	330,000	330,000	1,320,000
	生命システム工学部	330,000	330,000	330,000	330,000	1,320,000
	体育学部	285,000	285,000	285,000	285,000	1,140,000
	体育学部特別施設設備費	50,000	50,000	50,000	50,000	200,000
	心理学部	30,000	10,000	10,000	10,000	60,000
	経営学部	30,000				30,000
	情報科学部(情報科・認知科)	60,000	60,000	60,000	60,000	240,000
	情報科学部(メディア科)	95,000	60,000	60,000	60,000	275,000
オリエンテーション実習費	生命システム工学部	60,000	60,000	60,000	60,000	240,000
	体育学部	40,000	20,000	20,000	20,000	100,000
合計	文学部	6,000				6,000
	国際英語学部(国際英語)	250,000	350,000			600,000
	文学部	1,166,000	970,000	980,000	990,000	4,106,000
	国際英語学部(国際英語)	1,470,000	1,380,000	1,040,000	1,050,000	4,940,000
	国際英語学部(英米文化)	1,170,000	980,000	990,000	1,000,000	4,140,000
	心理学部	1,270,000	1,060,000	1,070,000	1,080,000	4,480,000
	社会・法・経済学部	1,140,000	950,000	960,000	970,000	4,020,000
	総合政策学部	1,190,000	1,000,000	1,010,000	1,020,000	4,220,000
	経営学部	1,170,000	950,000	960,000	970,000	4,050,000
	情報科学部(情報科・認知科)	1,405,000	1,215,000	1,225,000	1,235,000	5,080,000
	情報科学部(メディア科)	1,475,000	1,250,000	1,260,000	1,270,000	5,255,000
	生命システム工学部	1,440,000	1,250,000	1,260,000	1,270,000	5,220,000
体育学部	1,385,000	1,175,000	1,185,000	1,195,000	4,940,000	

「良いクラブ活動とは」の議題で討論する文化会会員の学生たち

文化会

100人が親密にクラブ間交流

リーダーズキャンプ



文化会の年間行事の一つである冬季リーダーズキャンプが二月十三、十五日の日程で行われ、和歌山の地に会員百人が集った。

文化会執行部は、今回のリーダーズキャンプの方針として、「他クラブとの交流」を大きく掲げ、クラブ間の交流を深めるために多くの企画を行った。プロジェクト別行動では、クラブの枠を超えた友人関係を築くことができたという声が出た。役員別会議も充実した内容となった。今回の経験が、参加した会員にとって少しでも価値のあるものになればと思う。(情報3・春田裕典)



倒立を手本に、基本の大切さを力説する中山彰規体育学部教授

体育会

理想 目指し懇談

体育会の第三十八回リーダーズキャンプが、二月九、十一日に三重県多気郡明和町で行われた。今回は「理想」をテーマに、目標・理想を叶えるためににはどうすべきかを話し合い、加盟クラブの主務・主務らは真剣に取り組んでいた。体操競技部顧問の中山彰規体育学部教授が、現役時

のリーダーズキャンプで得たものを生かして、各々の理想を実現させて欲しいと思う。(商1・堀池亮太)

代の経験をもとに、理想の実現について講演してくださる基本が最も大切であることを改めて考えさせられた。各クラブが今回のリーダーズキャンプで得たものを生かして、各々の理想を実現させて欲しいと思う。

名古屋市の情報化プロジェクト

情報科学グループが開発

遠藤 守講師を中心に

高齢者向けパソコンソフト



情報科学部メディア科学科の遠藤守講師を中心とするグループが、高齢者らにIT弱者向けのパソコンソフト「らくらくパソコン」を開発した。

名古屋市などが推進する「高齢者でも簡単に使えるパソコンソフト」開発プロジェクトに遠藤講師のアイデアが採択され、同じメディア科学科の宮崎慎也助教授、山田雅之講師と名古屋大学が協力してソフトウェア開発を行った。ソフトはインターネットと電子メールの二つの機能に限定し、いずれもマウスの操作のみで簡単に扱えるのが特徴。ひらがなや英字、数字など

簡単操作

ボタンをクリックするだけで簡単操作。「らくらくパソコン」なも「ええなも」を開発した。

教育懇談会を開催

6~7月 全国28都市で

○五年度の教育懇談会の日程が決まった。学生の保護者（教育後援会員）を対象に、六月十一日、七月三十日の土・日曜日に全国二十八都市（二十九会場）で開かれる。

○五年度の教育懇談会の日程が決まった。学生の保護者（教育後援会員）を対象に、六月十一日、七月三十日の土・日曜日に全国二十八都市（二十九会場）で開かれる。

- 開催都道府県・市は次のとおり。
- 北海道 青森 岩手 宮城 福島 栃木 東京 群馬 新潟 静岡 浜松 富山 岐阜 豊橋 豊田 名古屋 津 松阪 滋賀 大阪 岡山 広島 香川 徳島 福岡 佐賀 熊本 宮崎



不登校生徒の指導で実績をあげた笠木さんを紹介する2月25日付朝日新聞愛知総合版の「ひと」欄

教育懇談会のお問い合わせは校友会本部（電話052-835 7140）へ。

愛知県東海市立富木島中学校教諭の笠木節男さん

体育OB、笠木節男さんが 東海市の教育功労表彰

一年体育学科卒）が、同市の教育功労表彰を受け、二月二十五日付朝日新聞愛知総合版の「ひと」欄で紹介された。

笠木さんは、東海市や武豊町の小、中学校を経て、九九年から富木島中に勤務し、保健体育を担当している。「子供たちが大好き」という人柄と情熱を買われ、前任校では生徒指導や進路指導主事を、富木島中では不登校生徒の指導で実績をあげた。

元教養部教授で名誉教授の前川漸（まえかわ すすむ）先生は2月19日死去されました。71歳、'66年退職、ロシア語

司法修習生6人が 法科大学院で研修



橋詰洋三法科大学院長（右）の説明を聞く司法修習生たち

司法試験に合格し、社会研修中の司法修習生六人が一月二十四日、読売新聞中部支社の教育担当記者とともに名古屋キャンパス・大学院棟の法科大学院を訪れた。

同席した記者と、特別賞・春興賞に寺尾莊平さん（桑林、七九年国文学士）が受賞した。

寺尾さんは第六十四回展では最高位の西川賞を獲っている。

謙慎書道会展で 同窓生3人入賞

わが国を代表する書道展の一つ、謙慎書道会・第六十七回展で、本学の同窓生三人が入賞した。

特別賞・春興賞に寺尾莊平さん（桑林、七九年国文学士）が受賞した。

三人とも榎本英信（樹邨）名誉教授（日展審査員）の指導を受け、漢字部門で入賞した。

同行した記者によると、六人は「充実した施設に対し、学費が低額なのに驚いた」「恵まれた学習環境で勉強した院生たちの新司法試験合格率がどうなるか。法科大学院の真価が問われるのはその時」などと感想を語っていたという。

のボタンをクリックするだけで済む。

名古屋市の二〇〇五年度操作方法を教える講習会を開くほか、リサイクルパソコンを取り扱うNPOの協力を得て、旧型パソコンを低価格で譲渡していく。

社会研修は司法修習の一環として設けられている制度。男性四人、女性二人の司法修習生らは同支社で三日間研修した初日に法科大学院を訪れ、施設を見て回り、院長の橋詰洋三教授に体験取材を行った。

卒、本学大学院事務室課長、特選・謙慎賞に白井多佳江さん（景星、七二年国文学士）と直井誠さん（貞松、九七年国文学士）が受賞した。

卒、本学大学院事務室課長、特選・謙慎賞に白井多佳江さん（景星、七二年国文学士）と直井誠さん（貞松、九七年国文学士）が受賞した。

訃報

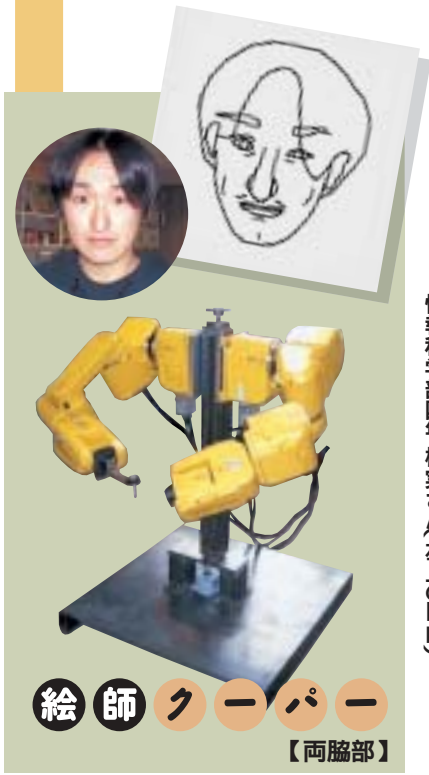


名譽教授 前川 漸さん

元教養部教授で名誉教授の前川漸（まえかわ すすむ）先生は2月19日死去されました。71歳、'66年退職、ロシア語

似顔絵描くロボット

興水大和研究室が開発 愛知万博で活躍へ



【両脇部】
クーパー 絵師

興水大和情報科学部教授の研究室が中心となって開発した似顔絵を描くロボットが、愛知万博会場で展示され実演することが決まった。六月十九日のロボ

ット週間中、コンベンション施設「モリゾー・キッコロメッセ」で活躍する。ロボットは、「似顔絵ロボット」が描いた似顔絵(右)とモデルになった情報科学部四年 柳実さん(左)の円内)



光触媒の技術を生かして商品化された万博グッズなどを前に話す野浪教授=松坂屋本店で



「愛・地球博」一〇日前記念フェア」が昨年十二月、松坂屋本店(名古屋)オルガン広場で開催され、その初日に行われた「光触媒下

ウス症候群対策、抗菌材料として実用化されている。野浪研究室では光触媒をさらに高度化した「多機能光触媒材料」の研究開発や

るが、愛・地球博でも公式キャラクター「モリゾー」「キッコロ」の貯金箱など技術が生かされ、万博グッズとして販売されている。以上研究開発を進める

環境にやさしい光触媒 応用技術を世界に発信

生命システム工学部教授 野浪 亨

「クシヨ」に出演した。太陽光にも含まれる紫外線に反応して有機物を分解する光触媒は環境保全材料の切り札として期待され、一部は防汚外壁やシックハ

ーに出演した。太陽光にも含まれる紫外線に反応して有機物を分解する光触媒は環境保全材料の切り札として期待され、一部は防汚外壁やシックハ

治療分野への応用研究を行っている。同時に私は光触媒を企業化するために設立されたベンチャー企業「株ノナミサイエンス」の役員に就任し商品化を進めてい

後、二回開催された。司会者とのやりとりにより、私たちのライフスタイルに浸透しつつある光触媒について平易に解説し、実際に汚

これからの野浪研究室では光触媒をはじめとした環境にやさしい「エコマテリアル」の研究を精力的に進め世界へ向けて発信していきたいと考えている。(多機能光触媒について詳しくは小職著「図解光触媒とアパタイト」日刊工業新聞社刊)を参照されたい)

野浪 亨教授 タイ国立研究所 アドバイザーに

野浪亨教授は、タイ国立ナノテクノロジーセンターのアドバイザーに就任した。任期は二〇〇五、二〇〇六年の二年間。同センターは、二〇〇四年にナノテクノロジー関連

野浪亨・生命システム工学部教授は、タイ国立ナノテクノロジーセンターのアドバイザーに就任した。任期は二〇〇五、二〇〇六年の二年間。同センターは、二〇〇四年にナノテクノロジー関連

授は同研究所長のウィウ・タンザパニニャクーン博士の要請を受け、研究所の方向性や研究内容について、これまでセラミックスナノ材料の研究を行ってきた立場から技術的アドバイスを

日展東海展 関根 豊 講師 中日賞受賞



関根 豊 講師

六回日展東海展書部門の中日賞を獲得、一月二十九日表彰された。関根講師は古代中国の篆書(てんしよ)を現代的にアレンジした作品を得意とし、三十六回展では奥深さを意味する「深慮(しんしよ)」の文字で受賞、入選回数を十六回に伸ばした。

制作所(本社・愛知県大府市)を中心とした異業種交流会「エントロピー豊明」と共同で開発。興水研究室は、顔の特徴を読み取って表情をデフォルメするソフトの開発を担当した。

北米放射線学会の優秀演題賞 鳥脇純一郎教授ら受賞 内視鏡診断を支援する研究



鳥脇純一郎教授

鳥脇純一郎生命システム工学部教授らが二〇〇四年度北米放射線学会(米・シカゴ)で発表した論文が優秀演題賞を獲得した。

規模の学会の一つ。六万人が参加し、約三千三百の論文が発表された。放射線情報の電算処理部門で受賞した三編のうちの

一編に選ばれた鳥脇教授らの論文は、「仮想気管支内視鏡のための気管支枝の自動分類と名称生成法」。鳥脇教授が一九九四年に仮想内視鏡を初めて提案し、札幌医科大学や名古屋大の研究者らと重ねてきた研究成果を発表、極めて高度な知的診断支援を実現した点が評価された。

同学会は、放射線医学と医用画像関連では世界最大の研究会の一つ。六万人が参加し、約三千三百の論文が発表された。放射線情報の電算処理部門で受賞した三編のうちの



中山彰規教授

中山彰規教授(育)が 国際体操殿堂入り

日本人 8人目

全競技種目の中で国内最多の記録となっている。日本人の国際体操殿堂入りは、竹本正男

オリンピック
世界選手権

金13個の榮譽称え

5月、米国で授賞式

中山彰規体育学部教授の国際体操殿堂入りが決まった。五月二十日に米国オクラホマシティで授賞式が行

われる。中山教授は中京商業高校(現・附属中京高校)を経て本学体育学部卒業。同学部の助手、講師の時代に体操選手として活躍

難度の高い技を繰り出し、つり輪と鉄棒では「ナカヤマ」と呼ばれる技でファンを魅了した。世界選手権でも金七、銀二、銅三の計十個のメダルを獲得して、二個のメダルを獲得して、五輪と世界選手権合わせて手にした金メダル十三個は他のスポーツを含めた

度、小野喬、遠藤幸雄、松田治廣(旧姓・山下)、加藤澤男、池田敬子、早田卓次の各氏に次いで八人目。中山教授は体操競技部長を務め、「殿堂入りを励みに後輩の指導に一層力を入れていきたい」と喜びと決意を語っている。



室伏広治選手

室伏広治選手が次々に受賞 日本スポーツ、朝日スポーツ賞

第五十四回日本スポーツ賞(読売新聞社制定)のオリンピック特別賞にアテネ五輪陸上男子ハンマー投げの金メダリスト室伏広治選

手体育学研究科研究生ミズノらが選ばれ、一月二十七日表彰された。

室伏選手には同二十日、〇四年度朝日スポーツ賞(朝日新聞社主催)も贈られた。

平成16年日本 体育協会表彰

(本学関係者、敬称略)
国民体育大会功労者
岩城甚吉、六十九年体育卒

三重県体育協会)、渡部和典(七十四年体育卒・愛媛県体育協会)
公認スポーツ指導者表彰
谷田道治(六十七年商卒・体操競技)、斎藤敬男(七

二年商卒・スキー・心理学部事務室)、辻野朝晟(六六年体育卒・体操競技)、松田博明(八〇年体育卒・水泳競技)、猪俣公宏(体育学部教授)

準硬式野球部 創部50周年 記念誌を発刊



⑨記念誌の表紙⑩3連覇、4連覇(1969年)を果たしたチームの記念写真と表彰状を載せたページ

全国優勝七回を誇る準硬式野球部が創部五十周年を迎え、「五十年史」を発刊した。同部は、本学が中京短期

全国制覇7回の伝統記す

大学として開学した五四年(昭和29年)に発足。その年の八月、早くも全国優勝を成し遂げ、六六年からは四連覇も果たすなど輝かしい戦績を残してきたクラブ。記念誌は、

OB会(菊田昭義会長)が大内敬哉体育学部教授(部長)の研究室に実行委員会加藤忠明委員長事務局を設けて編集、A4判四百四十六頁の大冊として発行された。

OBら160人 祝賀の式典

準硬式野球部の創部五十年を祝う式典が二月十二日、名古屋キャンパス・ガレリアにOB百四十人、全日本大学準硬式野球連盟の関係者ら計百六十人が集まって行われた。OB会の主催。梅村清弘

梅村清弘総長や関口憲三連盟会長らの祝辞に始まり、歴代の部長、監督、主将、OB会長らが思い出を綴っている。大会の成績、写真なども載せている。お問い合わせは大内教授(豊田キャンパス直通0565-466603)へ。

総長、小川英次学長、連盟の倉知輝雄理事長らが輝かしい戦績を残したOBを賞賛し部の一層の活躍を期待する祝辞を述べ、初代主将の野田仁さんの音頭で乾杯した。



優勝を喜ぶ谷口由佳さん(左)、篠原文香さん(中)、押切望美さん(右)

全日本学生 スキー

女子15キロ初優勝 総合順位も2位

全日本学生スキー選手権(一月七、十二日、新潟県妙高高原町)で、

第三走者の押切望美選手(体育学部一年)が差を上げ、そのまま逃げ切った。

の短水路日本新をマークし、三位入賞を果たした。

女子十キロフリーを制した第一走者の谷口由佳選手(体育学部二年)が独走体制を築き、女子十キロフリーで三位、五位にそれぞれ入賞している。第二走者の篠原文香選手(体育学部三年)、

短水路W杯で松田文志、坂口結子選手優勝

女子二百メートル平泳ぎに出場した坂口結子選手(体育学研究科博士二年)は、ストックホルム大会で2分26秒30、ベルリン大会では2分23秒84、モスクワ大会では2分25秒17の記録でそれぞれ優勝、三冠に輝いた。

短水路W杯で 松田文志、坂口 結子選手優勝

松田文志選手は、二月十七日に行われた競泳日本短水路選手権(東京辰巳国際水泳場)の男子四百メートル自由形で3分42秒88の日本新記録を樹立した。

短水路(二十五メートル)で争う水泳のW杯が一月十八、二十七日、ストックホルム・ベルリン・モスクワの三都市で行われ、松田文志選手(体育学部一年)が



体育学部 舞踊発表会

観客を魅了した学生たちの創作舞踊

十二月十五日、豊田市民文化会館で十六年度体育学部舞踊発表会が行われた。セメスター制の導入で半期という短い間での作品つくりだったが、出演者らの努力で大変良い舞台が作れた。今年は一つひとつに流れやテーマの見える創作作品が多く、表現力豊かな出

そこにあなただがいた、は力強い作品に仕上がりに、観客に大きな感動を与えることができた。
(体育4 山口真生)

力強く、観客感動

演者が目立った。特に舞踊「開花」花を見つけた。

定年退職の4教授が 学生の皆さんに残す 心のこもる一言

三月三十一日付で四人の教員が定年退職される。学生たちを指導し、ともにキャンパス生活を送ってきた皆さんに、退職を前に「学生たちに贈る言葉」を綴っていた。

見抜け、教えの真意



社会学部教授

田中 克彦

先生つて意外にたいせつなものなんだぜ。

知識以て英知を養う



体育学部教授

小坂 光男

二十一世紀は生命・環境・情報科学が三本柱の担い手と謂われている。さすれば若い諸君は己の回りに飛び交う情報から真のシグナルを取捨選択し、これを己が知識と成し、この真の知識を以て英知を養う習性を会得すべきである。此れ正に人類への貢献であらう。

よく整えし自己



体育学部教授

中森 英一

私が大学生で、己れの壁に突き当たっていた時に出

会い、今でも大事にしている言葉を贈ります。法局経160
己れこそ己れの寄るべ己れをおきて
誰に寄るべぞよく整えし己れにこそ
まこと得難き寄るべをぞ得ん

時流でなく「自流」を



教養部教授

呉 世煌

時の流れに身を任せは如世術として心地よいが安

易のそしりを免れませぬ時流に相反する場合、自信と努力の裏付けが必要で、難渋を伴うこともありすが、生きがいや自己実現に大きく寄与します。己の納得いく生き方に、「自流」を創造されるよう望みます。



第67回 4月11日(月)~5月14日(土)

大月雄二郎展 【写真、絵画、版画、オブジェ】

昨年カンヌ映画祭監督週間のポスターを担当した大月さんは版画、油彩、オブジェ、フランス語による小説などを物する異能の表現者。今回は昨年開始した写真も含む展覧。

第68回 5月23日(月)~6月18日(土)

原田和男展 【鉄の楽器】

原田さんは「鉄の響き」を意味するギリシア語シデロ・イホス()と名付けたさまざまな鉄の楽器を出品し、初日には作家自身による演奏を予定。

第69回 6月27日(月)~7月30日(土)

内田あくり展 【絵画】

内田さんは顔料を膠(にかわ)で溶き、紙や布に描くという東アジアの伝統的な技法による絵画の現代における可能性を追求しており、その成果は高く評価されている。

第70回 9月12日(月)~10月15日(土)

柳澤紀子展 【絵画、版画】

銅版画をベースに、ときにドローイングやコラージュをも駆使して、柳澤さんは人間のおかれていた普遍的状況への自身の省察の軌跡を神話的な人像に託して表現している。

第71回 10月24日(月)~11月19日(土)

曾我部哲也展 【ビデオインスタレーション】

本学情報科学部メディア科学科所属のアート系教員による展覧会第2弾。曾我部さんは同学科助手で、映像と音響によるインスタレーション(仮設展示)を予定している。

第72回 11月28日(月)~1月14日(土)

都築響一展 【写真】

編集者でもある都築さんは東京のごく普通の生活空間を撮った『TOKYO STYLE』で写真家デビュー。既存の写真家とは全く異なった視点で人間の営みを浮かび上がらせる。

C²
C.SQUARE

C・スクエア企画展

2005年度の開催予定



自ら製作した電車のヘッドマークを手に完成を祝う鉄道研究会の部員ら

歩いて8分

豊田キャンパス

貝津駅

(愛知環状鉄道)

オープン

各方面ぐんと便利に

豊田キャンパスの新しい玄関口として三月一日愛知環状鉄道・貝津駅がオープンした。

貝津駅は、キャンパスの南約六百メートルの保見 四郷駅間に新設された。高架上に駅舎が設けられ、駅前広場通学道路も整備された。キャンパスまでゆっくり歩いて八分ほど。保見駅を利用してスクールバスを使う通学に比べ、ぐんと便利になった。

愛知環状鉄道は岡崎でJR東海道本線、中岡崎で名鉄名古屋本線、新豊田で名鉄豊田線、瀬戸市で名鉄瀬戸線、高蔵寺でJR中央本線と直結。三月六日には愛知万博会場近くの万博八草駅と名古屋市営地下鉄・藤が丘駅を結ぶ新交通システム・東部丘陵線も開通。豊田キャンパスへの公共交通の足は一段と充実した。

梅村総長も出席、祝賀式

貝津駅完成記念式典が二月二十五日、鈴木公平豊田市長や地元の人たち、学園を代表して梅村清弘総長らが出席して行われた。

愛知環状鉄道の電車を掲げるヘッドマークを作ってきた文化会鉄道研究会の部員らも参加、ヘッドマークや愛知環状鉄道の特集した部誌などを展示して完成を祝った。

青木湖セミナーハウスにテニスコートとクラブハウスが新設され、学生たちのゼミやクラブの合宿シーズにに合わせて、四月下旬に

4月下旬から
利用できます

青木湖セミナーハウス

テニスコート3面 クラブハウス 新設



青木湖セミナーハウスに新設されたテニスコートとログハウス造りのクラブハウス

オープンする。

三面あるテニスコートは、照明も完備。一、九四七平方メートルあるゆつたりとした敷地もできる。

(グリーン)が施され、夜間照明も完備。一、九四七平方メートルあるゆつたりとした敷地もできる。

同窓生、ご家族もどうぞ

地は、バスケットボール3on3やフットサルの競技もできる。

クラブハウスは二階建てログハウス造りで、二階テラスからテニス観戦を楽しめる。

青木湖セミナーハウスは二〇〇一年十二月、夢科セミナーハウスに次ぐ二番目の学外研修施設としてオープン。豊かな自然に囲まれ、学生たちの課外学習の拠点となっている。

在学生・教職員のほか、同窓生の皆さんやご家族も利用できる。

お問い合わせ、予約は同セミナーハウス(0261-214500)へ。

全天候型で
夜間照明も

法曹養成研の小栗孝夫教授ら

毎月第3土曜日に 無料で法律相談

リーガル・エイドで社会貢献

本学法曹養成研究所は、法科して、四月から毎月第三土曜日、大学院が行う社会貢献事業「リーガル・エイド事業」の一環として、四月から毎月第三土曜日、午後二時から四時に、無料法律相談を行う。

法律相談は、元名古屋弁護士 小栗孝夫教授を中心とするリーガル・エイドセンター所属 曹養成研究所(052)83

の弁護士が担当する。一回あたりの相談時間は四十五分程度、相談分野に限定はなく、受任詳細は、法科大学院ホームページ(本学ホームページ)下記のアドレスからリンクを参照してください。



小栗孝夫教授